

# 中高年起業の壁はウソばかり

有限会社ハーフウエスト  
西村泰一

# まえがき

はじめまして西村です。

このレポートは何か儲かるテクニックとかそんなことは何も書いていません。

な～んだ

ってガッカリした人は申し訳ありませんが、ここで読むのを止めてください。

このレポートには私自身が43歳でネット起業した経験から、特に中高年の方の独立起業にはこれが重要だというマインドの部分を書いてみました。

少し自己紹介させてもらいます。

わたしは現在45歳のオッサンです。

昨年1月で会社を退職して独立起業し、やっと1年経ったばかりの駆け出しの起業家です。

しかし、オークションを中心としたネット起業支援で結構名前が知られるようになり、雑誌の取材も毎月数本のペースで受け、本も2冊出版しました。

オークションで始める超速開業入門（明日香出版）

<http://www.halfwest.com/j/book1.htm>

オークション起業の実践成功マニュアル（日本実業出版）

<http://www.halfwest.com/j/book2.htm>

全国各地でセミナーも行っていますし、起業塾NAAも開始早々120名の方が参加していただいています。

NAA（西村オークション起業アカデミー）

<http://www.halfwest.com/j/naa.htm>

ネット界で有力な方との人脈もかなりできました。

たった1年でこんなことができました。

1年あまり前は普通のサラリーマンだったんです。この1年で生活環境も激変しました。

こう書くと、何かわたしが特別な才能がある特殊な人間だと思われそうなので、少しわたしの過去の暴露話にお付き合いください。

わたしは昨年1月まで大阪の某大手電器メーカーに21年間勤務しました。  
たぶんみなさん全員がよく知っている有名な会社です。  
ここに22歳で入社して43歳まで21年間勤めたというと、有名大学卒のエリートだと思いますよね。

実はわたし、高卒なんです。

え？22歳入社で高卒？

そう、わたしは高校卒業後4年間、アルバイトで食いつないでいました。  
今でこそフリーターなどという言葉がありますが、25年以上前のことで、当時は

「アルバイト=学生」

で、一般のアルバイトなんて社会で認められていなかったのです。  
ですから失業者扱いでした。

アルバイトもしょっちゅう変わって、喫茶店、警備員、古紙回収などあまり大きな顔して言える仕事はしていません。

しかし22才の時、家庭用ビデオが普及を始めて電機メーカーは急激に忙しくなり、毎週のように臨時工を募集していました。  
それに乗ってチャッカリ入社することになったのです。

ですから、一流企業の社員といっても社内では最底辺の社員で、21年間働いても最後まで平社員で、年下の上司にえらそうに言われて毎日仕事してました。

少しわたしのことが分かってもらえましたか。

こんな人間でもネット起業である程度の成功をおさめてるので、みなさん安心して始めてください。

## 1 . 起業を志す中高年の実態

ネット起業に限らず中高年の起業は難しいと言われます。

若い人に比べているんな点で不利だと言われ、実際独立起業する人は少ないです。

しかし、実際にはサラリーマン人生に疑問を感じ、独立をひそかに志している人は非常に多いです。

若いころは働くというと、サラリーマンしか考えていなかったのが、改めて考えると、プレッシャー、やりがい、人間関係、収入など様々な不満を感じる方が多いと思います。

サラリーマンだけが人生じゃない！

オレだって独立起業して、自分の力で稼ぎたい！

中年になってからそういう思いが湧き出てくる人も多いです。

事実、わたしが独立を決めた時、メルマガで告知したところ、100通を超える激励のメールをいただき、中でも同年代の方からは熱烈なメールをいただきました。

「わたしも西村さんのように独立したい。しかし家庭が。。。」

「西村さんのような生き方に憧れます」

など、涙が出るような嬉しいメールを多数いただきました。

そうなんです。中高年の方も多くの方が独立起業を志しています。

しかし環境が許さない。

またそのため、最初から独立を考えることすら諦めている人も多いです。

わたしは自分の体験から、そんなに中高年のネット起業って難しいものかな？

と疑問に思うことが多く、ぜひみなさんに知ってほしいと思うようになりました。

## 2 . 中高年起業の壁はウソばかり

### サラリーマンはリスクが少ないってホント？

起業するにはリスクがあって怖いという人が多いですね。

起業したいけどリスクがあるので安定したサラリーマンを続けるという人です。

サラリーマンって安定してますか？ リスク少ないですか？

誰が60歳まで必ず雇うって言いました？

ご存知のように日本の終身雇用は崩壊していますし、会社の寿命はどんどん短くなっています。

親子にわたって続ける会社も少なくなり、10年、20年で終る会社も多くなっています。リストラされなくても会社が無くなるケースが増えています。

仮に60歳まで勤められても、いまや日本人の平均寿命は85歳ほど。

これから20年後には年金も小遣い銭程度になるかもしれません。そうなると25年間も自分の力で生活していかなければいけません。

60歳以上の求職者であふれかえり、生活に苦しむ老人が多くなると思います。

サラリーマンってそんなリスクを抱えているんです。みなさん認識してますか？

起業を煽るわけではありませんが、起業家には定年は無いし、もし失敗しても起業家として経験をつんでいれば、また再起も可能です。

会社という塀で囲まれて、ぬくぬくと生きてきたサラリーマンは、突然塀が無くなり、ひとりで荒野に放り出されたら、何をどうしていいかもわからず、家族を路頭に迷わすことになります。

サラリーマンはこんなリスクと隣り合わせで生きていることを認識しないとイケません。

決して起業家に比べてリスクが少ないわけではありません。

## 子供にお金がかかるので難しいってホント？

中高年、特に子供の教育にお金のかかる年代は起業するのが非常に難しいです。それ以外に家のローンなども大きな重圧になります。まずこれが最大の壁ではないでしょうか。

独身、夫婦二人だけという方はラッキーです。独立のハードルはかなり低いです。

わたしも今は高校生と中学生の子供がいます。昨年会社を退職したときは息子の高校受験の前月でした。

教育費は想像以上にかかりますね。本当に高いです。

独立して失敗して、子供に高校をやめて働いてくれなんて言えませんよね。これがプレッシャーになります。だから独立できないという人は多いです。

しかし、ここでよく考えてください。これって若者に比べて起業が難しい理由になりますか？

わたしは反対だと思います。

だって若い人はこれから10年後、20年後にそういう時期を過ごさなくてはならないのです。

ネットの世界なんて5年先はどうなってるか全然分からない状態です。そんな中で、10年、20年と勝ち残っていかなければ子供が大きくなった時、教育費を払えなくなるのです。

これのほうがよっぽど難しいと思いませんか？

これに比べるとわたしは非常に気楽です。今は子供に多額のお金がかかりますが、ここ何年かを乗り越えれば子供も働くようになります。

事業に失敗しても、退職金を切り崩したり、最悪でも少々借金すれば子供を卒業させることは可能です。

もう見えていますから安心です。

ですから、若者に比べ、子供にお金のかかる年代は独立が難しいなんていうのは、まったくのウソ。逆だと思います。

## 退職前に家のローンを組んで購入しておくべきってホント？

よく起業のアドバイスで

「独立するとローンがおりないので、サラリーマンの間に家を買ってローンを組んでしましましょう」

と書かれていますが、わたしはこれにも反対です。

ローンを組んでしまうと、絶対にそれを払い続けないとはいけません。

それが反対にプレッシャーになって辞めるのが難しくなります。

その点賃貸だと、もし起業後の収入が少なくなって家賃が払えなくなったら、我慢して、小さく家賃の安いマンションに引越すことで支出を抑えることもできます。

反対に独立後、成功して収入が増えたら、家賃50万などの高級マンションに気軽に引越せます。

また東京に引越した方が事業に有利になるなら、引越すことも簡単です。

いろんな意味において、独立するなら賃貸がいいです。

ちなみにわたしは25歳で最初の家を買って、もう1回買い換えてずっと持ち家でしたが、わざわざ独立前に賃貸に引越しました。

今、この判断は大正解だったと思っています。

なにも持ち家にこだわる必要はありません。

上に上げたように、賃貸の方が有利な点が多いです。

20代から持ち家に住んでいて40代で賃貸に変わったというと、何かレベルが下がったように感じる方もおられるようですが、住んでいる私にとって、賃貸になって何か不自由なことがあるかというと全然ありません。

それよりいいことがいっぱいです。  
ローンが無くなると本当に気が楽になりますよ。

無借金人間になると、独立への不安もかなり軽減されます。

また一般に借家住まいは持ち家の人に比べて社会的評価が低いと感じる人が多いですが、社会的評価などつまらないことを気にせず自分がいいと思う道を進みましょう。

あともうひとつ。  
持ち家 = ローン  
というのはサラリーマン的発想です。

ネット起業して大きく成功すれば、家なんて買う気になればキャッシュで買えます。

そんなものに無理にローンを組んで、反対にそのために会社を辞められないなんてバカなこととはしないでください。

### **妻が理解してくれないって奥さんが悪い？**

さてこの話は、とてつもなく苦労する人と、まったく苦労しない人の両極端です。  
わたしは幸い理解のある妻だったので、まったく障害がありませんでした。

今も毎日いっしょに仕事をしてれています。  
妻であると同時によきビジネスパートナーです。

奥さんが反対するにもパターンが二つあります。

まず金銭的に不安定になるのがイヤだというもの。

これはまず、退職金と蓄えたお金を担保として奥さんに渡すのと、しっかりしたビジネスプランを元に収入が途切れないことを説明する。  
しかし、ビジネスプランなんて何のことも分からず聞いてくれない場合も多いので、とにかく分かりやすいのはできるだけお金を渡すことですね。

ちなみにわたしは要求されませんでした。退職金は全額妻に渡しました。  
「万一収入が途切れたらこれを使ってね」という感じです。  
まあ、今のところ途切れずに毎月生活費を入れてますけど。

さて、では金銭的理由で奥さんに反対される理由についてもう少し詳しくみていきましょう。

安定を求める女性は、少なくとも毎月収入が入ってくるサラリーマンを好む人が多いです。それで起業に反対されて、

「ウチの妻は理解がないのでダメだ」

と、奥さんのせいにする人が多いですが、それって本当に奥さんのせいでしょうか。

確かに個人差で独立に対して理解のある女性とそうでない女性があります。

しかし、最も大切なのは奥さんを説得できるだけのしっかりした裏づけです。まず自分自身の成功への確信が無ければ説得もできません。

先に書いたようにわたしは妻からまったく反対されませんでした。それだけを見て

「西村さんの奥さんは理解があっていいですね」

という人もいますが、わたしの妻も何も考えず了解したわけではありません。

わたしは5年間も副業で稼ぎ続け、最後は会社の給料より副業の収入の方が大きかったので

です。さらに、将来の計画もしっかり書いて妻に説明して理解してもらいました。

ですから奥さんが理解してくれないのは一概に奥さんのせいではありません。

さて、妻が反対するもうひとつのパターン。

ネット起業すると最初は自宅で仕事する人が多いです。

わたしも1年近く自宅でしました。

これで24時間奥さんといっしょに生活することになります。

「土日は主人がいて家事が増えてイヤ」という奥さんなら毎日いっしょの生活は耐えられないようです。

奥さんが働きに出ている、家に帰ってくるとご主人がいて、慌てて夕食の用意をする必要ですし、同じことです。

この場合は家事を分担することを条件にするとか、最初から事務所を借りて外で仕事すると解決できます。

でもちょっと寂しいですね(汗)

もっと根本的に解決したいなら、常に奥さんにねぎらいの言葉をかけるとか、やさしく接することで夫婦の関係改善することも大切です。

### 3 . 起業へのプロセス

さてここからが実際のネット起業の方法です。  
ネット起業をするのは若者も中高年も基本的に同じです。

しかしここでは中高年には特にここに注意してほしいという点に絞って書いていきます。

独身の若者と違うのは、家庭があって収入を途切らすことができないことが最大の違いですね。

毎月必要なお金も少なくありません。

独身の若者なら失敗してもまた一文無しから再出発。それも良い経験。  
ということで済みますが、家庭があるとそうはいきません。

安全確実に起業するためにはどのようにすればいいか考えていきましょう。

#### 副業から始める

ネット起業は時間的に自由ですので、まずは副業で始めて稼げることを確認してから独立する。

これが最も安全な方法です。

これもネット起業のメリットなんですね。リアルビジネスではなかなか副業でできませんから、いきなり独立ってことになるんですね。

そういう意味でも中高年こそネットで起業してほしいのです。

実際わたしのケースでは副業でオークションを使って5年も稼ぎ続けていました。(チョット長すぎです(汗))

会社に勤めながら副業で確実に儲けて、自分の力で稼げることを確認してから独立してください。

前章で出てきた、奥さんを説得するにも、すでに副業で稼いでいる金額を出すのが最も説得力があります。

ネットの知識がない奥さんにビジネスプランを説明しても理解してもらえませんが、実際に稼いでいる金額を出せば分かってもらえるはずです。

副業では時間が十分なくて結果を出せないという方もおられますが、次にお話しするようにわたしたち専業の起業家はリスクヘッジのため多数のビジネスを平行して行っています。ですからひとつのビジネスにかける時間はかなり制約されています。結局ひとつのビジネスにかける時間としては副業でもあまり変わりません。ですからまずひとつのプロジェクトを副業でしっかり取り組んで結果を出す。

これが自信になり、スムーズに独立する最も重要なことです。

中には「そんな気の長い話はイヤだ！すぐ辞めたい！」という方もおられるでしょう。

大丈夫です。ネット起業は3ヶ月で結果が出ます。今からすぐに副業に取り組んでください。

### **複数の収入を得るビジネスの組み方**

先にも書いたように起業した後も安定した収入を得るためには、複数の収入の道を作ることは必須です。

ネットビジネスの世界は移り変わりが激しく、収入の浮き沈みが大きいです。ですから、複数の収入の道を作って、全体での収入をできるだけ同じに維持しなければいけません。

ひとつのジャンルで全国的権威になり大きな収入を得ても、それがこけると家族を路頭に迷わすこととなります。

家庭のある中高年者はリスクヘッジを最重要に考えなければいけません。

それで、どのようなビジネスに取り組んでいくか。

まず最初は即金性のあるビジネスがいいです。代表例はネットショップやオークションのような物販ですね。

物販は即金性がある上に安定性もあります。

しかし、物販は完全な労働収入で、これだけで大きな収入を得ようとすると、長時間労働を

強いられます。

また、毎日必ず仕事をしないといけないし、旅行にも行けません。

ですから最初のネットショップで成功したからといって、2店目、3店目と出店したりするのはあまり賢明な方法ではありません。

もし、物販が好きで他のビジネスをしたくないなら、軌道に乗ったショップをバイトに任せ、自分は次のショップの立ち上げを行う。

それを繰り返して多数のバイトを雇い、多数のショップを経営してビジネスを大きくするのはひとつの方法です。

ですが、通常は物販できっかけを作って、その収入を得ながらネット上に自分のメディアを育て、アフィリエイトや情報販売などにつなげるのが現在のネットビジネスの王道です。

私自身がそのプロセスをたどって、独立後も比較的安定した収入を得ています。

ですからみなさんにもこのプロセスで独立されることをお勧めしています。

アフィリエイトなどの収入を安定させるには、想像以上の時間がかかります。

しかしできてしまえばある程度不労所得に近くなります。

あなたが旅行に行っても、収入は上がり続けます。

このようにビジネスを組み合わせでしっかりとした経営基盤を作ってください。

N A Aでは最初のきっかけを作るオークションからアフィリエイト、情報販売などあらゆるネット起業のアドバイス、サポートをトータルで行い、初心者からベテランまでその人に合ったサポートを行っています。

ひとりで試行錯誤してはなかなか前に進めません。

孤独感に耐えるのは大変なことです。

同じ志をもつ仲間を作る場としても最高の環境を提供しています。

N A A <http://www.halfwest.com/j/naa.htm>

## 最後に

独立起業を志す動機は人によってさまざまです。

よりよい人生を生きたい。  
生きがいを見つけたい。  
やりがいのある仕事をしたい。  
ビジネスで自分の力を試したい。

そのようなポジティブな方は成功の可能性が高いです。

しかし、

会社の人間関係がイヤ。  
会社の仕事がしんどい。  
上司にえらそうに言われるのがイヤ。  
朝はゆっくり寝てたい。

こういうネガティブな動機で「楽」を求めて独立起業しようとする人は間違いなく失敗します。

独立起業で成功するのはそんなに甘いものではありません。

実際に統計でも圧倒的多数の人がサラリーマン時代より収入が減っています。  
生活ができなくなりサラリーマンに戻る人も多いです。

ほんの一部の成功者になるために、しっかりした準備をして、気を引き締めて取り組んでください。

自分自身の生きがいを見つけるために、すばらしい起業をし、成功をおさめてください。

2006.2.27  
西村泰一